

に関する情報、今回の地震関係図書や一般の地震防災啓蒙書の閲覧・コピーサービスなど文字通り震災復興を支援するための活動を行っている。同館備え付けの『フェニックスプラザ図書目録[30]』によれば蔵書は1189編(1998.4.1.現在)とのことである。その中の一つ『阪神大震災被災地町名入航空写真集(日経大阪PR企画出版部制作発行)』は震災から3ヶ月後・1年後・3年後に撮影された1/2900の被災地域の航空写真52枚が収録されており、復旧・復興状況の詳細を確認するのに有益であろうと思われた。神戸市役所1号館2階の市民局市民情報サービス課市政情報室では、前述の広報『こうべ』など市民に公開される情報が比較的豊富で、市刊行物の販売やコピーサービスも行っている。中山手通りのNHK神戸放送局はすでに解体され更地となって移転しているが、跡地にはビデオ装置が設置(写真[9])されており、放送局内部のスキップバックレコーダーで撮影された地震時の揺れの状況や地震直後のニュースなどを見ることができる。しかし前にも述べたように、ここ当分の間は神戸市内を歩きまわることが何ものにも代え難い地震防災教育であると思えば間違いのないであろう。その証拠に、今回の神戸行では始めて新神戸駅裏の布引公園を散策し、布引雄滝・雌滝だけでなくあたり一体が自然の防災用教材であることを発見した。"六甲山の隆起と雄滝"・"断層に沿って流れる川"など『生田川の自然ガイド』なる啓蒙案内板は、今回の地震が発生する以前から今日の状況を警告していたのかも知れない(写真[12-a,b,c])。

4. おわりに

兵庫県南部地震が発生してから継続してきた本報告は、第1報[1]にも記したように、筆者自身がずっと気にしている『罪の意識』がベースになっているので、まだまだおしまいにする訳にはゆかない。震災直後に感じていた様々な疑問点について、漸くそれが解消しかけた部分とそうでない部分とに種分けできる段階になった程度ではないかと考えている次第である。例によって文末には、筆者なりに重要と考え入手した文献を掲げ、神戸を歩きながら撮影した写真のうち本文と関係するものを選別して掲載させて頂くことにした。最後に、神戸で資料収集やインタビューのためにお世話になった多数の方々に深甚なる謝意を表する次第です。

参考文献

- [1] 瀬尾和大：平成7年兵庫県南部地震(阪神大震災)の被害とその対応について；第53回工学地震学・地震工学談話会，東京工業大学工学地震学・地震工学研究グループ，pp.25-41，1995.2.25.
- [2] 瀬尾和大：平成7年兵庫県南部地震(阪神大震災)の被害とその対応について[続報]；第55回工学地震学・地震工学談話会，東京工業大学工学地震学・地震工学研究グループ，pp. 19-34，1995.9.9.
- [3] 瀬尾和大：平成7年兵庫県南部地震(阪神大震災)の被害とその対応について[第3報]；第62回工学地震学・地震工学談話会，東京工業大学工学地震学・地震工学研究グループ，pp.1-13，1997.5.23.
- [4] 第25回地盤震動シンポジウム：1995年兵庫県南部地震で試された地盤震動研究(その3)-震源域での強震動評価と耐震設計について考える-，日本建築学会地盤震動小委員会，1997.10.31.
- [5] 第26回地盤震動シンポジウム：1995年兵庫県南部地震で試された地盤震動研究(その4:総括)-強震動予測の将来展望-，日本建築学会地盤震動小委員会，1998.10.22.
- [6] 瀬尾和大[研究代表者]：長大構造物の耐震安全性に関わるやや長周期地震動の特性予測に関する研究-M8級南関東地震で予測されるやや長周期地震動の特性評価とその問題点-；平成6年度~平成8年度科学研究費補助金[基盤研究(A)(2)]研究成果報告書，1998.3.

関連文献

- [7] 建設省河川局砂防部：地震と土砂災害；砂防広報センター，1995.9.
- [8] 日本科学者会議：日本列島の地震防災 阪神大震災は問いかける，1995.11.
- [9] 貝原俊民：大震災100日の記録 兵庫県知事の手記，ぎょうせい，1995.12.
- [10] 神戸市：阪神・淡路大震災-神戸市の記録1995年-，阪神・淡路大震災神戸市災害対策本部，1996.1.17.

- [11] 兵庫県教育委員会：震災を生きて-記録-大震災から立ち上がる兵庫の教育，1996.1.17.
- [12] 高寄昇三：阪神大震災と自治体の対応，学陽書房，1996.2.
- [13] 日本地形学連合編：兵庫県南部地震と地形災害，古今書院，1996.3.
- [14] 建設省近畿地方建設局六甲砂防工事事務所：阪神・淡路大震災における六甲山の土砂災害と対策，1996.5.
- [15] 1・17神戸の教訓を伝える会/編：阪神・淡路大震災被災地“神戸”の記録 安全な社会づくりに向けた市民からのメッセージ，ぎょうせい，1996.5.
- [16] 神戸市教育委員会：学校震災対応マニュアル作成指針；神戸市教育委員会指導部指導第1課，1996.8.
- [17] 日本経済新聞取材班編著：阪神大震災 記者の見た三百万人の軌跡，創元社，1996.9.
- [18] 兵庫県：阪神・淡路大震災誌「平成7年(1995年)兵庫県南部地震」-土木施設の地震災害記録-(本編，資料編)；兵庫県土木部，1997.1.17.
- [19] 兵庫県土木部：復旧の軌跡~阪神・淡路大震災土木施設の災害記録~，1997.1.
- [20] 運輸省第三港湾建設局震災復興建設部：「よみがえる神戸港」阪神・淡路大震災からの復興の足跡，1997.3.
- [21] 鈴木浩三：いま東京を大震災が襲ったら 震災復興の経済学，古今書院，1997.9.
- [22] 日本建築学会近畿支部阪神大震災被害調査分析特別委員会：建築建造物の耐震安全性レベルの向上に向けて，阪神大震災被害調査分析特別委員会報告書，1997.10.
- [23] 第4回地震防災シンポジウム：阪神・淡路大震災が問いかける都市防災システムの課題，日本建築学会都市計画委員会都市防災システム小委員会，1997.11.
- [24] 第2回都市直下地震災害総合シンポジウム論文集，文部省科学研究費補助金重点領域研究「都市直下地震」総括班，1997.11.
- [25] 外岡秀俊：地震と社会 上「阪神大震災」記；みすず書房，1997.12.
- [26] 池田清・酒井道雄・額田勲・後藤正治：特集 震災復興を検証する，世界，岩波書店，1998.2.
- [27] 阪神大震災復興市民まちづくり支援ネットワーク編：阪神・淡路大震災 震災復興が教えるまちづくりの将来；学芸出版社，1998.2.
- [28] 運輸省第三港湾建設局震災復興建設部：神戸港震災復興誌-1995年阪神・淡路大震災- 港湾施設の復旧の記録(本編，資料編)，1998.3.
- [29] 神戸市教育委員会：阪神・淡路大震災被災学校園復旧・復興記録集；神戸市教育委員会事務局・神戸市住宅局・(財)神戸市都市整備公社，1998.3.
- [30] 阪神・淡路大震災復興支援館：フェニックスプラザ図書目録(1189編)，1998.4.1.現在
- [31] 神戸市役所：広報こうべ特別号(各区毎)保存版，1998.
- [32] 外岡秀俊：地震と社会 下「阪神大震災」記；みすず書房，1998.7.
- [33] 表俊一郎・久保寺章：都市直下地震-熊本地震から兵庫県南部地震まで，古今書院，1998.8.
- [34] (社)兵庫県治山林道協会：六甲山災害史，1998.8.
- [35] 第3回都市直下地震災害総合シンポジウム論文集，文部省科学研究費補助金重点領域研究「都市直下地震」総括班，1998.10.
- [36] 第5回地震防災シンポジウム：阪神・淡路大震災が問いかける都市防災システムの課題(2)-何が変わり，何が変わらなかったか-，日本建築学会都市計画委員会都市防災システム小委員会，1998.11.
- [37] 茂木清夫：地震予知を考える，岩波新書，1998.12.
- [38] 島本慈子：倒壊 大震災で住宅ローンはどうなったか，筑摩書房，1998.12.
- [39] NHK神戸放送局：神戸・心の復興 何が必要なのか，NHK出版，1999.1.
- [40] 飛天義久ほか：特集 震災の証言 震度7ゾーンを体験した専門家たちが1995年1月17日に感じ考えたこと，建築雑誌，Vol.114，1999.1.

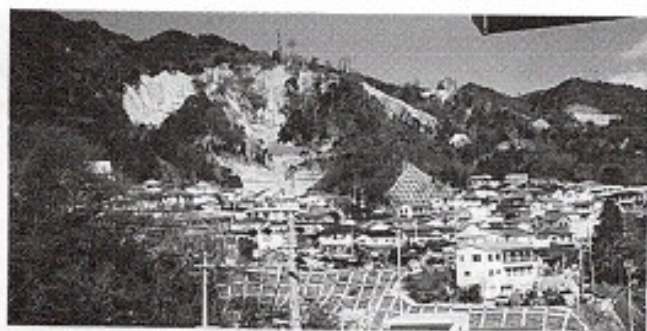


写真1-a 東灘区住吉川上流の斜面崩壊現場(1997.1)



写真1-b 同上。1年後に防災工事は完了した(1998.7)



写真3 長田区神楽町の貨車にはワイヤーロープが(1998.1)



写真4 三宮駅南では地下鉄海岸線の工事中(1998.6)



写真2 新神戸駅裏の散策路に見られる風化花崗岩(1999.1)



写真5 フラワーロードから見た三宮駅南口(1998.6)



写真6 六甲アイランドの仮設住宅群(1997.12)



写真7-c 同上。引っ越しのトラックに漸く活気を感じる(1999.1)



写真7-a 豊取駅南の若松町11丁日は未だ復興ならず(1998.1)



写真8-a 新長田駅南の大正筋。後方右は強震記録が観測された住都公園住宅、左は被害甚大のスカイビル(1998.1)



写真7-b 同上。漸く6階建て店舗付共同住宅の工事(1999.1)

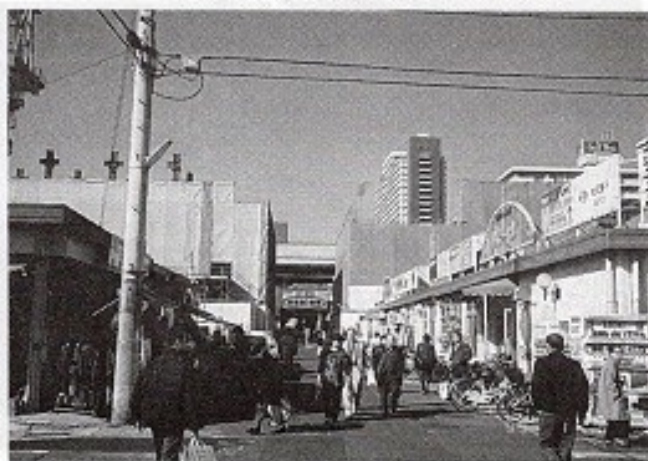


写真8-b 同上。大正筋の復興とスカイビルの解体開始(1999.1)



写真9 NHK神戸放送局跡地と後方のアパート(1997.12)



写真12-a 布引雄滝(1999.1)



写真10 神戸商高跡地の大容量送水管整備工事の看板(1999.1)



写真12-b 布引雄滝付近の案内板・六甲山の隆起と雄滝(1999.1)



写真11 新神戸駅裏の土石流危険渓流の標識(1999.1)



写真12-c 布引雄滝付近の案内板・断層に沿って流れる川(1999.1)